



朝日新聞

ASAHI SHIMBUN

(東京)

'18.11.28

P276-87



くちくちくち

●JR高山線の全線再開をPR
 西日本豪雨の影響で一部区間で運転を見合わせていたJR高山線が4カ月ぶりに全線で運転を再開したことをPRしようと、飛騨高山キャンペーンレディーの太江茜音(たいえ・あかね)さんが、朝日新聞東京本社との読者交流スペース「A・R



ING(イー・リング)を訪れた。

岐阜と富山を結ぶ高山線では線路脇の土砂が崩れて一部区間の復旧が遅れ、観光などに影響が出ていた。太江さんは「冬場は寒いですが、自然が作り出す氷の結晶やライトアップはきれいです。復旧した高山線で、冬にししか味わえない体験をしに来てください」。

読者10人に地酒3本セット(2千円分)をプレゼントする。はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を書き、〒506・8555 岐阜県高山市花岡町2の18、高山市観光課「A・RINGプレゼント係」へ。12月5日消印有効。



読 売 新 聞

YOMIURI SHIMBUN

(東京)

'18.11.23

冬の飛驒高山 いかげ 27、28日上野



飛驒高山のPRに読売新聞東京本社を訪れた太江茜音さん(左)ら

「JR高山本線全線運転再開PRキャラバン」が27、28日に上野駅ガレリア前で開催されるのを前に、飛驒高山キャンペーンレディの太江茜音さん(28)らが22日、読売新聞東京本社を訪れた。

PRキャラバンは、豪雨による土砂崩れで不通となっていた高山線(坂上―猪谷駅間)の運転再開を記念して開かれ、岐阜県飛驒市、下呂市、高山市、白川村のブースが出展される。民芸品「ざるぼほ」などが当たる無料抽選会(各日先着200人)も楽しめる。

太江さんは「冬の飛驒高山では、酒蔵の公開見学

と試飲ができる『酒蔵めぐり』や縁結びに御利益がある『三寺まいり』といったイベントが行われる。まずはその魅力を上野で感じてください」と呼びかけた。27日は午後1〜5時、28日は午前11時〜午後4時。



p276.87

高山線全線開通PR

飛驒観光協会が本紙支局訪問

西日本豪雨で被害を受けたJR高山線の全線開通をPRしようと、飛驒地域観光協会(岐阜県など)が22日、千代田区一ツ橋1の毎日新聞とうきょう支局を訪れた。写真。

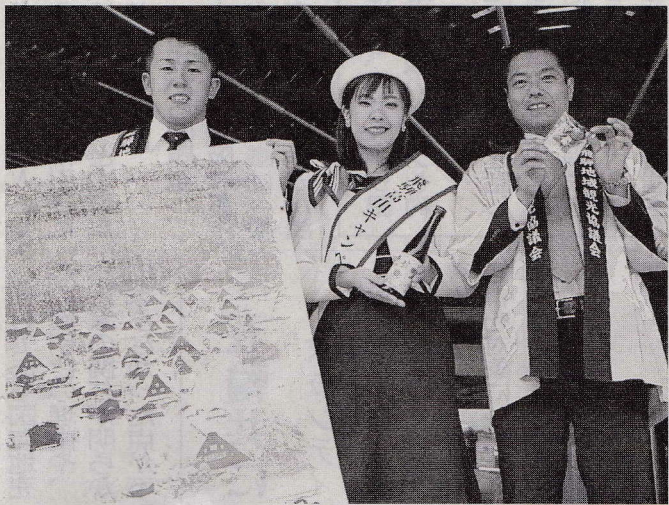
JR高山線は7月の西日本豪雨で線路の流失や土砂流入などの被害を受けた。一部が不通となり、観光客の足が遠のくなどの影響が

出ていたが、特に被害が大きかった坂上(岐阜県飛驒市)―猪谷(富山市)間の復旧工事が終了し、21日に約4カ月半ぶりに全線で開通した。

雪の回廊や酒蔵巡りなど冬の観光シーズンを控えた全線開通に、飛驒高山キャンペーンレディの大江茜音さん(28)は「雪景色や温泉、飛驒牛のにぎり、地酒

など、冬ならではの楽しみがあります。飛驒にぜひお越しくささい」とアピールした。

同観光協会は27、28日、上野駅ガレリアで運転再開PRキャラバンを開く。「清流の国ぎふ」のマスケットキャラクター「ミナモ」との撮影会や「飛驒清見ドレッシング」「下呂温泉みすと」春慶塗箸などの特産品が当たる



無料抽選会を催す。27日は午前11時～午後4時、28日は午後1～5時、28時の予定。【金塚祐司】